



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-RYOHOKU

広島陵北ロータリークラブ

- The Weekly Report -



ロータリー：変化をもたらす

～クラブのテーマ～

～本年度会長方針～

こころゆたかなロータリアン

ロータリアンの道(未知)を求め共に歩む

2017-2018 RI会長メッセージ

第1279回例会 2017年11月15日 No.1249号

会長時間



会長 古谷 幸一

皆様こんにちは。お客様にはようこそお越し頂き感謝申し上げます。一週間のご無沙汰です。最近は一と雨毎に気温が下がります。今週末には5℃以下になるそうです。風邪など引かないように体調管理に気をつけてください。本日は、広島シンガポール協会 会長 坪井 宏 様、事務局長 山村 浩志 様をお迎えし、当クラブより日本語学研修奨学金を贈呈させて頂きました。将来も両国の架け橋と成る事業だと思っています。継続とご発展をお祈りしています。さて、先週は広島本通 商店街振興組合・副理事長の高田 様から『黒田プレート』のいきさつについて卓話を頂きました。カーブ球団と本通商店街の関わり合いに付いて初めてお聞きするお話が出ました。大変参考に成りました。有難うございました。広島本通商店街の皆様は今後益々のご繁栄を心より祈念致します。更に、夜には三井ガーデンホテルの「八雲」にて広島陵北ロータリークラブ長期ビジョン特別委員会が川中委員長のもと11名にて開催されました。主旨は創立25周年を経過し第2創造期を目指しての話し合いが開かれました。今年度は残り2回の委員会開催を決定して散会致しました。魅力あるロータリークラブを目指して話し合いを開催したいと思います。参加者の皆様ご苦勞様でした。今後も宜しくお願ひ致します。また、本日は株式会社近畿日本ツーリスト中国四国、中国四国メイトセンターから末田 敬子 様を卓話者にお招きさせて頂いています。船場会員の社員さんです。本日はどのようなお話が聞けますか、大いに楽しみです。当クラブ会員の中にも多くの旅行好きの方がいらっしゃいます。是非、お話をお伺いすることをたのしみに致しております。ご静聴ください。これで本日の会長挨拶を終了させて頂きます。有難うございました。

Table with 4 columns: Meeting Info (Nov 22), Meeting Info (Dec 5), Attendance Report, and Guest Introduction. Includes details for the 100th Anniversary Symposium and the Annual General Meeting.

SMILE BOX section containing member introductions for Kikuchi Kiyoshi, Higashi Masahiko, and Tsubota Masahiko, along with a donation summary table showing a daily total of 14,000 yen and a cumulative total of 804,000 yen.

来 賓 卓 話

お客様の声の仕事の原動力！ ～商品企画への挑戦～

(株)近畿日本ツーリスト中国四国 中国四国メイトセンター
末田 敬子 様

私は近畿日本ツーリスト中国四国、中国四国メイトセンターの末田敬子と申します。「メイトセンター」と聞いてなかなか「ピン」と来る方はいらっしゃらないと思います。みなさまの会社の職場のご旅行、修学旅行など団体旅行を請け負う、弊社でいえば広島支店、看板をあげて主に個人旅行を請け負う、広島八丁堀営業所やイオンモール広島府中・祇園営業所などはご存知の方も多と思います。私が現在所属する部署は、中国四国在住の個人のお客様に向けた国内企画旅行を造っている部署で、「どんな旅行プランだと楽しんでもらえるか?」「最新の旅のトレンドは何なのか?」を考え、観光施設や宿泊施設に交渉を行い、具体化した商品をパンフレット制作し販売店へ販促を行っている部署です。弊社では国内ツアーの名称が「メイト」海外ツアーの名称が「ホリデイ」です。



とはいうものの私はこの企画造成部門に配属になったのは約1年半前で、私の会社人生の出発点はふるさとの山口県徳山市(現周南市)にありました徳山支店が始まりでした。徳山支店は団体旅行・個人旅行を請け負う総合店で、私は個人旅行を扱う「カウンターレディー?」として日々来店されるお客様と会話しながら、旅行を具体化していく業務に携わっておりました。形のないもの⇒旅をお客様の理想に近づけていくか、「楽しかった」というお言葉をいただくたびに私自身も楽しくなり、仕事に愛着を持ち、自信へとつながっていきました。そんな中で総合店の徳山支店は私を時々添乗業務にも携わらせてもらえました。修学旅行・簡保旅行など何人もいる添乗員の中の1人として同行し、実際にご旅行に参加されていらっしゃるお客様に接し、同じ体験・時間を共にすることで、旅行中のお客様の気持ちそのものが分かり、添乗を経験してからの接客はもっと楽しくなったのを憶えています。

その後、独りで添乗へ行くことも任せられ、1番印象に残っている添乗は、「アラスカでオーロラを観る」ツアーです。もともとアラスカ:フェアバンクスは観光要素は一切ない場所で、夜、そこから40～60分離れた山小屋でひたすらオーロラ出現を待つ!というオーロラが出現しなければ何しにいったのか分からない内容で、山小屋で待つ時間をどう過ごすか?お客様はマイナス40度の気温に耐えられるのか?不安ばかりが付きまといました。滞在中出現確率30～40%のところ、肉眼でも確認できるオーロラが夜空いっぱいに広がった時は、お客様と肩を抱き合って喜び、自然に感謝し、涙したことは今でも忘れることはできません。

私は今、その感動を創造する部署におります。これまで経験・体験したことを糧に、他社との差別化・斬新な観光素材をどんどん見つけ、「今までの人生の中で最高の経験だった!」とさせていただけるような商品造成を行っていきたくと思っています。

広島シンガポール協会へ 贈呈

広島シンガポール協会へ奨学金の贈呈を行いました。

